

新 古代史解体新書

主に弥生時代から平安時代に至る時代を一つのくくりとして、その時々には繰り広げられる古代の歴史を、遺跡・遺物などの具体的事項についてあらためて理解を深めるとともに、村から始まり国が成立するまでの人々の生活・文化の変遷や交易・交流、身分と権力・政治体制、葬送儀礼と宗教などなど、各回ごとに多様な視点からテーマを設定し、畿内の状況を中心に、全国各地や大陸・半島との関連も視野に入れながら古代史の全体像を3次元的に把握してみようという企画です。

未だ謎多き古代史について、各回の内容の「深まりとつながり」を意識し、大きな歴史の流れを「なるほど・納得」しながら楽しく学びましょう。

また、各回質問の時間を設け、講演内容だけでなく皆さんがお持ちの古代史の「なぜ」という疑問にも講師から回答していただきます。ご期待ください。

● 講 師

第1回、第2回 京都府教育庁指導部文化財保護課 記念物係長
藤 井 整 氏

第3回、第4回 (公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター調査課 課長補佐
高 野 陽 子 氏

● 募集定員 各回 50名程度 (申込受付随時)

● 参加費 各回 300円

● 日程等 各月 1回 水曜日 13:30~15:45

第1回 2023年 7月26日(水) 「弥生時代前・中期の倭国」

—大型の方形周溝墓が 意味すること—

第2回 2023年 8月23日(水) 「弥生時代後期の倭国」

—前方後円墳の成立にむけ社会はどう変わったのか—

第3回 2023年 9月20日(水) 「弥生王墓の展開」

—日本海交易のネットワークを探る—

第4回 2023年10月25日(水) 「前方後円墳の出現」

—椿井大塚山古墳の被葬者と山背の地域開発—

5回目以降については確定しだい随時HPに掲載します。

● 申込先 やまきん・京都府立山城勤労者福祉会館(窓口又は電話・FAX)

京都府綴喜郡井手町大字井手小字大塚 99-35

TEL 0774-82-3639 FAX 0774-82-3762